健康（けんこう）

子どもの育ちのニーズ

	子どもの育ちに必要で大切なこと	はい◎ もう少し○ わからない△	現状とサポート
H1	子どもは健康です。 ・過去6か月間に1週間以内の体調不良程度であれば健康と考えてよい。		
H2	身長・体重・頭囲は年齢に応じています。		
H3	聴力や視力には問題がなさそうです。		
H4	必要な予防接種を受けています。		
H5	おねしょやおもらしは、それほど多くはありません。		
H6	粗大運動は年齢に応じています。 ・3歳10か月：けんけんが数歩できる。 ・4歳6か月：スキップができる。 ・3歳2か月：でんぐり返しができる。 ・5歳～6歳：ブランコの立ち乗りができる。		
H7	微細運動は年齢に応じています。 ・3歳6～11か月：顔らしい絵（目と口がある）が描ける。 ・3歳～3歳5か月：箸で大きなものを挟み、あまりこぼさず食べる。 ・3歳6～11か月：小さな前ボタンをはめることができる。 ・4歳～4歳11か月：まねて四角形を描くことができる。		
H8	子どもがケガをすることは、あまりありません。		

Health

	子どもの育ちに必要で大切なこと	はい◎ もう少し○ わからない△	現状とサポート
H9	子どもは、栄養バランスや硬さ・大きさに配慮された食事を与えられています。		
H10	子どもの寝る場所は、清潔で快適です。		
H11	子どもはほとんど毎日お風呂に入れてもらい、清潔が保たれています。		
H12	子どもは必要な医療や定期健診を受けさせてもらっています。		
H13	必要な予防接種ができていない場合、その理由について適切に説明ができます。		
H14	子どもの病気について、医学的な診断がなされています。		
H15	私たち二人は、病気のときに子どもが安心するように看病をしています。		
H16	子どもの事故を防ぐための対策をとっています。 ・誤飲、感電、やけど、転倒など。		
H17	子どもはケガをしたらいつも適切に手当てを受けています。		
H18	私たちは二人共、子どもをあらゆる被害から守っています。		
H19	子どもは年齢に応じた規則正しい生活リズムで過ごしています。 ・食事、就寝、入浴など		

教育（きょういく）

子どもの育ちのニーズ

	子どもの育ちに必要で大切なこと	はい◎ もう少し○ わからない△	現状とサポート
E1	ことばの発達は年齢に応じています。 ・3歳：簡単な会話をする。 ・4歳：歌を少し間違いながら繰り返すことができる。 ・5歳以降：自分の名前が読めたり、書けたりする。		
E2	子どもは、時間の概念を理解し始めます（過去と未来のことを話します）。		
E3	子どもは、物語に興味を示し、おもちゃを使ってストーリーのある遊びをします。		
E4	遊びに熱中し、10分以上集中することができます。		
E5	おもちゃや身の回りのもので遊ぶことが好きです。		
E6	子どもの遊びは年齢に応じています。 ・3歳6～11か月：友だちと順番におもちゃを使って遊ぶ。 ・3歳～3歳5か月：ままごと遊びで役を演じる。		

Education

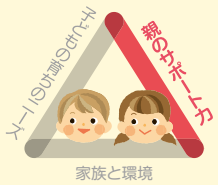
	子どもの育ちに必要で大切なこと	はい◎ もう少し○ わからない△	現状とサポート
H7	子どもは、成長段階に合ったさまざまなおもちゃや遊ぶものを持っています。		
H8	子どもには、たびたび他の人と遊んだり、ふれあう機会があります。		
H9	日常的に子どもに本を読み聞かせたり、一緒に数字遊びをしたり、テレビを見たりしています。 ・数字遊びとは、数を数えながら階段を上がり下りする、数を数えながらおもちゃを片付けるなど、数の概念を持てるように意識的にことばかけをすること。		
H10	家の中に子どもが安全に遊べる場所があります。 ・扇風機は安全ネットをつけるなどしている。 ・ヒーターなど、子どもが熱い物に触れないようにおとなが見ている。 ・手の届くところに触ったり口に入れたら危険なものを置いたりしない。 ・ベランダや窓、階段などから転落しないように対策をとっている。		
H11	ささいなことでも、子どもができたことをほめています。		
H12	生活や遊びの中で、いつも子どもが楽しく経験したり、新しい発見ができたりするように配慮しています。		
H13	子どもは家の内外のどこにいてもおとなによってしっかりと見守られています。		
H14	子どもが保育園等に通っている場合、決まった時間帯に送迎をしています。		
H15	子どもの保育園等への送迎は、子どもにとって安心できる親しいおとながしています。		
H16	子どもの年齢や興味に合わせたおもちゃや本を与えています。		

情緒・行動の発達

子どもの育ちのニーズ

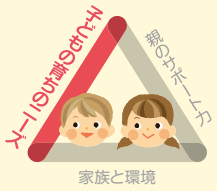
	子どもの育ちに必要で大切なこと	はい◎ もう少し○ わからない△	現状とサポート
B1	子どもはいつも穏やかで満足しています。		
B2	ぐずっている時になだめると、すぐに泣きやみます。		
B3	相手の気持ちがわかるようになります。		
B4	親しいおとなとすぐに一緒に遊ぶことができます。		
B5	必要以上に警戒しません。		
B6	相手を挑発するような言動や乱暴な行動はしません。		
B7	自分を傷つけるようなことはしません。 ・引っかく、頭部を強く打ちつけるなど。		
B8	自分で服を着ようとします。		
B9	自分でご飯を食べます。		

Emotional and Behavioural Development



	子どもの育ちに必要で大切なこと	はい◎ もう少し○ わからない△	現状とサポート
B10	子どもの情緒的なニーズにすぐに応えます。		
B11	私たち二人は、子どもがむずかる時に、穏やかで一貫した態度で接しています。		
B12	子どもと適切なスキンシップをとると、喜びを感じています。		
B13	非難や敵意が、子どもに向けられることはありません。		
B14	子どもは叩いて叱られたり、体罰を受けるようなことはありません。		
B15	子どもには一貫した態度で応じます。 親／養育者は、概ね一貫した子どもが予想できる対応しています（親／養育者の気分や行動に左右されません）。		
B16	私たち二人は、子育てで困ったときに助けやアドバイスを求めたことがあります。		

自分についての自覚



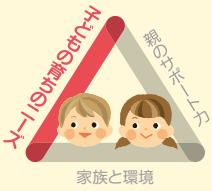
子どもの育ちのニーズ

	子どもの育ちに必要で大切なこと	はい◎ もう少し○ わからない△	現状とサポート
ID1	自分に自信を持っています。		
ID2	自分の性別を知っています。		
ID3	自分の名前を知っています。		
ID4	きょうだいや仲間に対して自己主張をします。		
ID5	自分の周囲へ関心や興味を示します。		
ID6	社会の中で、その場にふさわしい言葉遣いや行動をします。		

Identity

	子どもの育ちに必要で大切なこと	はい◎ もう少し○ わからない△	現状とサポート
ID7	子どもに汚れた衣服を着せていません。清潔にしています。		
ID8	子どもは自分らしい服装をしています。 ・年齢、性別、文化、宗教、そして必要な場合、障害にも適切なもの。		
ID9	家族のみんなは、子どもを名前で呼びます。		
ID10	「あなたはあなたのままで良い」と子ども自身のことを尊重するようにしています。		
ID11	子どもには、簡単な選択ができる機会があります。		
ID12	自分でできることは自分でするように促しています。		
ID13	人のものを大切にするよう教えています。		
ID14	子どもを家族の一員として大切にしています。		

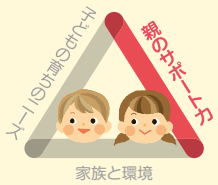
家族・社会との関係



子どもの育ちのニーズ

	子どもの育ちに必要で大切なこと	はい◎ もう少し○ わからない△	現状とサポート
F1	主たる養育者に愛着行動を示したり、一緒にいると安心したりします。		
F2	私の世話やかかわりを喜びます。		
F3	同年齢の子どもと一緒に遊んで楽しみます。		
F4	小さい子どもに優しくしたり、生き物をかわいがったりします。		
F5	子どもは、友だちやきょうだいと物を使って一緒に遊んだり、順番に物を使ったりします。		
F6	食事時間のやりとりを楽しみます。		

Family and Social Relationships



	子どもの育ちに必要で大切なこと	はい◎ もう少し○ わからない△	現状とサポート
F7	子どもを無条件（何の見返りも求めず）に愛しています。		
F8	子どもが快適に過ごせるように、気を配り、速やかに対応しています。		
F9	しっかりとした愛着関係を築くために、子どもと多くの時間を過ごしています。		
F10	子どもが暴言や暴力を見聞きするなどの恐い思いをしないように守っています。		
F11	子どもときょうだい間の交流を見守り、必要に応じて調整しています。		
F12	子ども自身が暴力的な行為を思いとどまることができるようにさまざまな工夫をしています。		
F13	子どもを外出や友だちの家などへ遊びに連れて行っています。子どもが障害をもっていても同じようにしています。		
F14	子どもにとって安全な何人かのおとなが子どもの世話をしています。		
F15	子どもは、親の生活リズムの影響を受けることなく、安定した生活リズムができています。		

家族と環境

		家族と環境の情報	はい◎ いいえ○ わからない△	現状とサポート
FE1	家族史	私たち二人が子どもだった頃、辛い経験をしたことがあります。 ・両親の言い争い、暴力、親と一緒に暮らせなかった経験など。		
FE2	家族史	私たち家族は、心の大きな痛手となるような喪失や未だに決着のつかない葛藤を抱えています。 ・死別、両親の離婚など。		
FE3		子どもの障害や子どもの行動は、きょうだいに影響を与えていると思います。		
FE4	家族機能	子どもの障害や子どもの行動は、私たちの子育てをしていく上で影響を与えていると思います。		
FE5	家族機能	子どもと生活している家族の人の中で、精神的な不調の見られる人がいます。		
FE6	家族機能	子どもと生活している家族の人の中で、身体的に健康状態があまりよくない人がいます。		
FE7	家族機能	子どもと生活している家族の人の中で、問題となる行動の見られる人がいます。		
FE8	家族機能	子どもと生活している家族の人の中で、身体的な障害のある人がいます。		
FE9	家族機能	子どもと生活している家族の人の中で、知的な障害のある人がいます。		
FE10	家族機能	子どもと生活している家族の人の中で、精神的な障害のある人がいます。		

Family and Environment

		家族と環境の情報	はい◎ いいえ○ わからない△	現状とサポート
FE11	家族機能	子どもと生活している家族の人の中で、飲酒や薬物問題のある人がいます。		
FE12		子どもと生活している家族で、暴力を受けた経験があるおとながいます。		
FE13		家庭内で口論や喧嘩など、もめることが多いです。		
FE14	親族	親族が直接的な援助をしてくれています。		
FE15		親族が精神的な支えになってくれています。		
FE16		親族が経済的な援助をしてくれています。		
FE17		親族が情報提供やアドバイスをしてくれています。		
FE18		私たち家族の中に子どもの養育を助けてくれるおとながいます。		
FE19	住居	私たち家族には、住む家がありません。		
FE20		私たち家族は、居候や車中生活するなど、居所が定まりません。		
FE21		住居や周辺の環境は、子どもが暮らす上で安全です。		

家族と環境

		家族と環境の情報	はい◎ いいえ○ わからない△	現状とサポート
FE22	住居	家には生活必需品や設備が整っています。		
FE23		子どもが暮らすためには、家の修理や改造が必要です。		
FE24		子どもが暮らすためには、家が狭すぎます。		
FE25	就労	私（私たち）は、自分で働いて生計を立てています。		
FE26		私（私たち）の働き方は、子どもの養育に影響があります。 ・働き方とは、残業、夜勤、単身赴任、休日出勤など。		
FE27		私（私たち）は正規職員として働いています。		
FE28		求職中の家族は、何らかの就労支援を受けています。		
FE29	収入	該当する福祉手当はすべて申請しています。		
FE30		電気、ガス、水道などの支払で滞っているものはありません。		
FE31		家族は収入の範囲内で生活ができています。		
FE32		借金が増えています。		

Family and Environment

		家族と環境の情報	はい◎ いいえ○ わからない△	現状とサポート
FE33	収入	私たち家族は、今後の生活費に不安を感じています。 ・今後の生活費とは、医療費、出産費用、教育費など。		
FE34	社会とのかかわり	私たち家族は、地域で受け入れられていると感じていません。		
FE35		私たち家族は、地域で差別や嫌がらせを受けていません。		
FE36		私たち家族には地域の中に友人がいます。		
FE37		私たち家族は、町内会や子ども会、PTAなどの地域の組織や活動に参加しています。		
FE38	地域の人材や社会資源	地域にいろいろな資源があり、暮らしやすいです。 ・地域資源とは、お店、公園、児童館、クリニック、託児所、頼れる近所の人、ファミリーサポート、子育て広場、交通機関など。		
FE39		私たち家族は、実際に地域資源を使っています。		